

LapaSta KD

黒田浩先生監修 立川相互病院



カバンに入る！トレーニングルーム

LapaStaが進化しました！

LapaStaが背伸びをしたら

理想的なダイヤモンド法のポート配置が再現できました。

平行法のポート配置もできます。



LapaSta



LapaSta KD

理想的なダイヤモンド法のポート配置の再現

LapaSta KDは婦人科領域で一般的なダイヤモンド法が再現可能なキットです。

調節性に優れているので、通常の縫合トレーニングの他に臓器モデル・子宮全摘モデルなどの実践的なトレーニングにも使用できる汎用性の高い製品となっております。

オススメのトレーニングデバイスです！

立川相互病院 黒田浩先生



理想的なダイヤモンド法のポート配置の再現

LapaSta KD

価格 20,000円 (送料、消費税別)

LapaSta & LapaSta KDセット

価格 32,000円 (送料、消費税別)

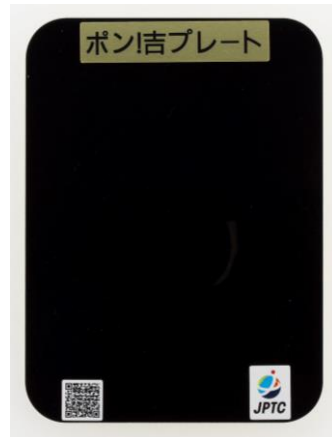


LapaSta



LapaSta KD

吸盤サポートの「ポン！吉プレート」の併用で
様々な環境でトレーニングができます。



ポン！吉プレート 2枚セット
価格 2,500円 (送料・消費税別)



LapaSta KD+ポン！吉

LapaSta+ポン！吉

LapaSta KD
最大高さ 390mm
重量 328g

LapaSta
最大高さ 200mm
重量 175g

各吸盤 塩ビ製 $\phi 70\text{mm}$

LapaSta KD ポート 白
LapaSta ポート 黒
(変更になる場合があります)



設置

- ・吸盤が設置できるテーブルをご利用ください。
- ・設置場所へ吸盤を置き、吸盤レバーを倒してください。
- ・吸盤ノブを締めてください。
- ・アームノブを強めに締めてください。

調整

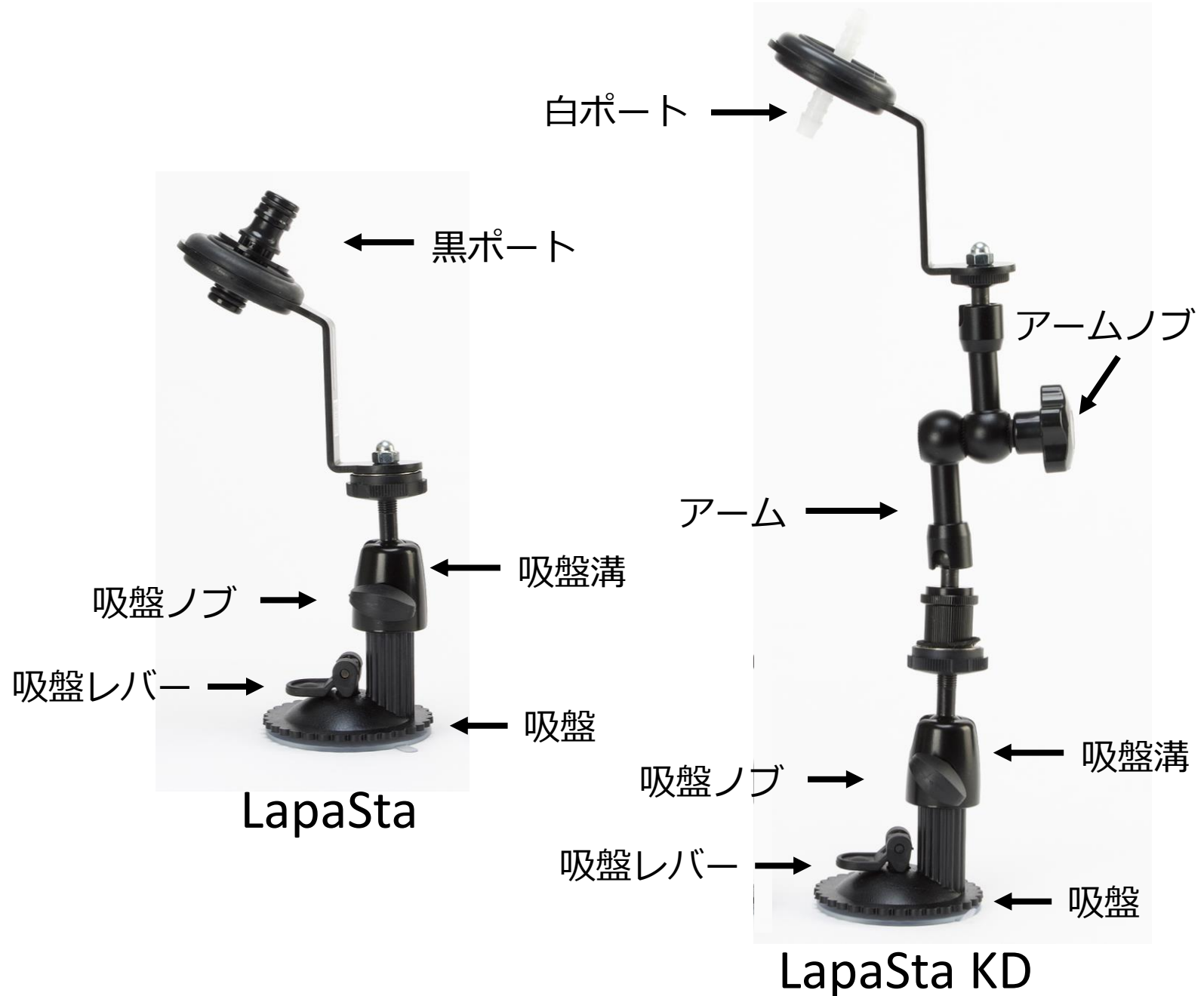
- ・アームノブ若しくは吸盤ノブを緩めて、各ポートが利用できる位置に合わせ、各ノブを締めてください。
- ・ノブの締めが甘いと使用中に動くことがあります。

片付け

- ・吸盤上部を持ち、吸盤レバーを上げてください。
- ・吸盤が設置面から取れない場合は、設置面と吸盤の間に爪を入れますと取れます。
- ・各ノブを緩めて保管してください。

注意

- ・設置後に位置を変更する際は、吸盤レバー及び各ノブを緩めてから行ってください。強引に動かすと破損します。
- ・吸盤接地面に凹凸があると吸盤は設置できません。
- ・吸盤裏面の吸盤を傷をつけると使用できません。
- ・持針器、鉗子類を挿しっぱなしの場合、倒れることがありますのでおやめください。



練習用持針器・腹腔鏡手術下縫合練習用製品のパイオニア

日本高分子技研株式会社

カバンに入る！
トレーニング
ルーム

お問い合わせ

日本高分子技研株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-2-14

日本橋KNビル4階

電話：03-5201-3735

井上雅司 inoue@jptc.co.jp

Contact us

Mr. Inoue

Japan Polymer Technology Corporation

inoue@jptc.co.jp